

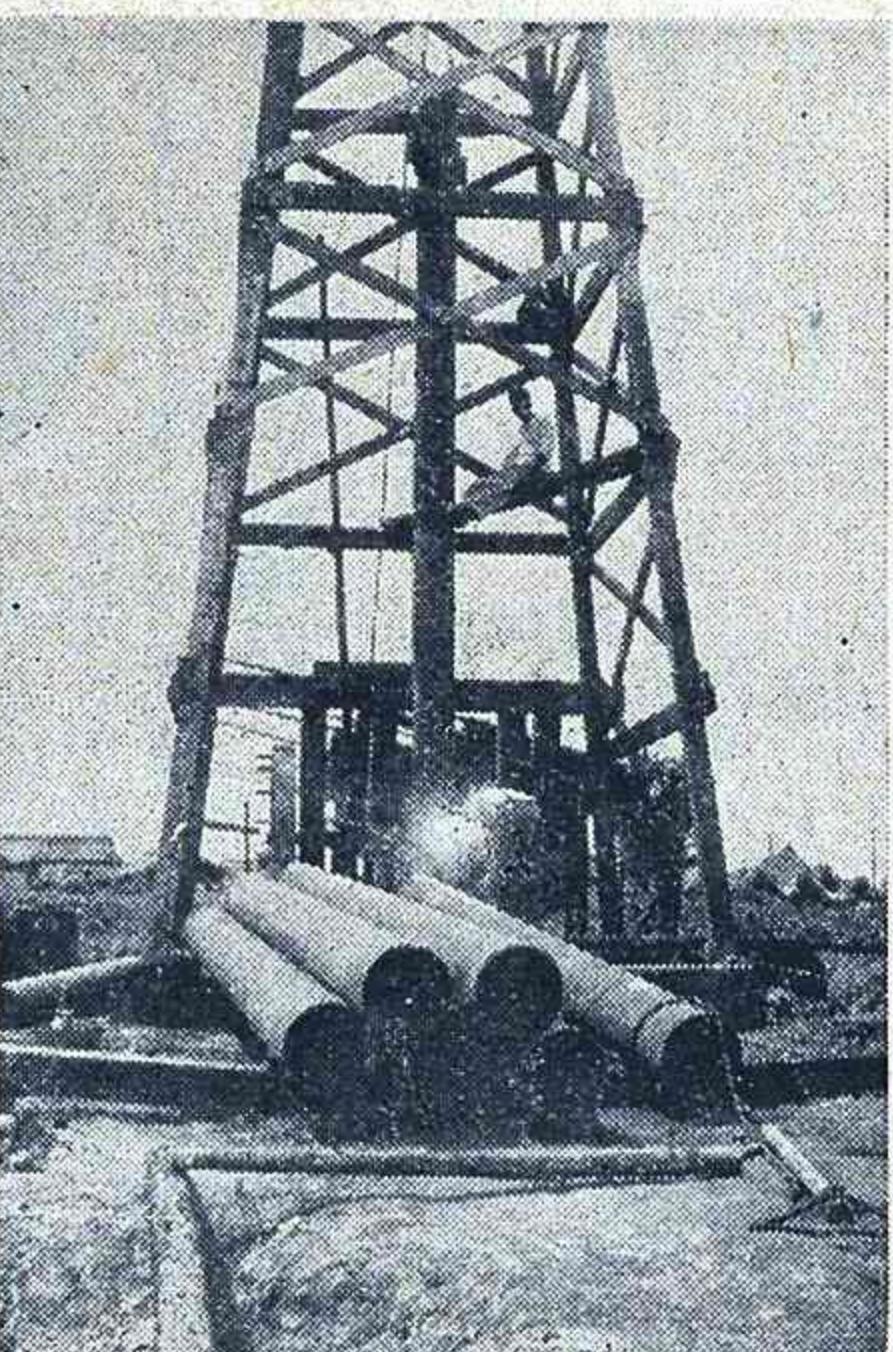
## 議員さんを巡る(第2回)

## 老人の夢

町議会副議長 城戸案山子

新町百年の将来を考えると先づ必然的に頭に浮ぶのは海である。幸にして本町は波静かな有明海をもしきれたも同様である勢い本町は航送船を中心的一大飛躍が想像される。町内の道路を完備し、産業の開発を成によって農地面積のせまい本

口径で六〇米掘さくを行い、口径十二吋鋼管(ストレーナー加工)を六〇米挿入、其の後四分目砂利四立方メートルを鋼管と埴之間に充填し、十二吋鋼管内を外



(写真は電気溶接钢管插入工事)

町現在の農家行詰りを開拓する事も至難ではあるまい、また、耕作家の生命線である用水川水系を利用したサク泉事業老朽溜池の若返り(シユンセツ)等により本年度の様な大旱害に適地であると太鼓ばんを押いても安心して米作が出来る様にしたい。

この地の利を極力開拓するためには、他の農産物と共にものいわせ(他の農産物と共にものいわせ)、佐世保はもとより中央航送船の運航により発展の軌道が形成され、本町は波静かな有明海をもち航送船を中心的一大飛躍が想像される。

その他の高級な園芸作物の指導育成によって農地面積のせまい本

も天気に左右されぬ火力にかかる

飛躍が想像される。

